

街頭募金に参加を!!

時間 1時30分~2時30分

集合場所 街なか広場

福島医療生協の名入り歯ブラシを協力者に配ります。募金先は医療福祉生協連。生協連からは地方公共団体・公的機関等を通して、被災地に送られます。

支部から報告のあった参加者は、中央1・蓬莱2・あづま3・清水北7・清水北1です。全容はつかめませんが、募金ボトルは40個用意しました。飛び入り参加大歓迎です。被災者に向けたメッセージなどを工夫してお持ちいただければなお大歓迎です。



齋藤紀先生の講演DVDで班会

保原支部の久保班で、齋藤紀先生の講演を収録したDVDをもとに、放射線と健康についての班会を行いました。関心の高さも反映して、いつも7~8人のところ14人が参加しました。「一人暮らしなので余震が続き毎日が不安だった」「土壌の汚染が心配だ」など不安の声が出されるとともに、今の放射線レベルは、すぐに

人体に影響が出るものではないことも理解することができました。

この班会には、今日入職した新入職員（組織部所属）2人も参加。「みなさん真剣に話し合われていて感心した」と感想を述べていました。

広がる支援の輪 — 清水北支部 —

3月予定だった支部会議と機関紙の仕分けを近く行いますが、機関紙にお見舞いの支部だよりを挟む予定です。4月2日の街頭募金には7人参加しますが、さらに協力を呼びかけている手配りさんがいます。S運営委員さん夫婦は、一人暮らしの方を訪問し、購入した食料品の中から必要なものを原価で分けました。手配さんに連絡し安否確認するとともに、配布先の一人暮らしの方の状況確認を依頼しました。下着・靴下募集が対策ニュースに出されたので、対策ニュースをコピーし独自のお願い文書を付けて班長宅を3~4日間回り、13世帯から154点集めてくれました。下着・靴下集めは、他にも9人の組合員が協力してくれました。

（支部長・松本ミツイさんからの報告）